

6年 算数 「算数実験室」

タブレット（グループに一台）



本時のめあて 拡大縮小の学習をいかして、木の高さや、木のとっぺんから目印となる人までの長さを求める。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

①拡大縮小の単元の学習をする。

②学んだことを活かす。

☆タブレット活用☆

- ・ロイロノートスクールを使い、グループで木と目印となる人を撮影。
その写真を縮図ととらえ、元の長さを計算する。
- ・出来上がったクイズは教員へ提出する。
- ・提出画面を見ながら、みんなの考えを比べて交流する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・写真を撮る人、目印となる人、 45° の角度を測る人と役割分担をしなくてはならないので、自然とグループで協力できる。
- ・自分たちが撮影した写真に書き込みながら考えることができる。